

# かみぼん



病院理念 **人にやさしく  
信頼される病院**

#### 基本方針

私たちは 皆様の権利や意思を尊重し、  
納得のいく医療を提供します。  
私たちは 地域に必要な医療を提供し、  
健やかで豊かな地域社会の実現を目指します。  
私たちは 安全で良質な医療を提供するため、  
日々研鑽いたします。

日本医療機能評価機構認定病院  
羽咋都市広域圏事務組合

は く い  
**公立羽咋病院**

〒925-8502 石川県羽咋市の場町松崎24番地  
TEL(0767)22-1220 FAX(0767)22-5598  
<http://www.hakuihp.jp/>

# 病院に通院していれば 検診を受けなくてもいいと 思っていないですか？



こんにちは。私はおもに消化器、乳腺の手術を担当しています。

進行癌と診断されて受診された患者さんに、『検診は受けていましたか？』と尋ねると、『長い間病院にかかっていたので、全部診てもらっていると思っていました。』と答えられる方が時折おられます。

おそらく病院で定期的に行われる血液検査や画像検査を誤解されているのではないのでしょうか。いずれの検査もすべてを診断するものではありません。

厚生労働省からの報告では日本の死因の第一位は悪性新生物で、第2位は心疾患、第3位は脳血管疾患、第4位は肺炎、そして第5位は老衰となっています。

いまや日本人の2人に1人が癌にかかるといわれています。ですから、皆さん！検診を受けましょう。

私も検診を受けるのはあまり好きじゃないんです。

皆さん！検診を受けましょう。

副院長兼外科医長 中野 泰治

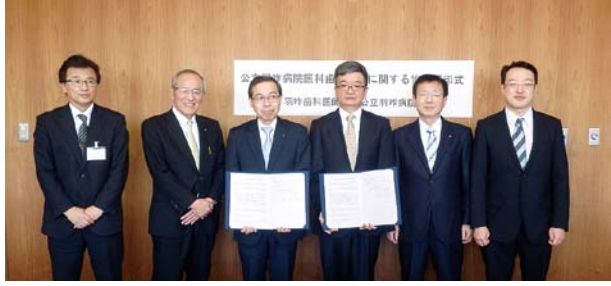
よかった。すべて異常がないので、検診は受けなくておこう。



定期の検査結果は異常ありませんでしたよ。  
(心臓に関してだけど…)

画：中野 Dr

# 医科 歯科 連携



協定調印式

今回、入院患者さんの口腔（口の中）の健康状態を保つことで、病気からのより早い回復を目的として、公立羽咋病院（医科）と羽咋歯科医師会（歯科医）間で「羽咋医科歯科連携」協定を結びました。

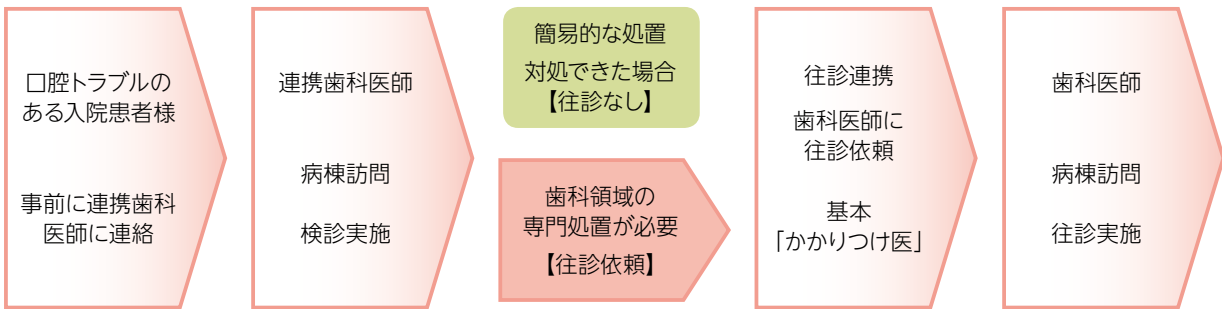
口腔を清潔に保つことは、誤嚥（ごえん）性肺炎予防や認知症状の改善に繋がるとされており、当院では口腔ケアについては最重要課題として取り扱ってきました。更なる効果を得るため、歯科医による専門的な介入は必要不可欠なものと考えておりました。

現在進めている連携内容は、義歯の不具合や歯周病などで食事がうまく摂れない方々を対象として、歯科医が月に2回、当院に直接訪問し歯科検診を行うものです。簡単な処置で解決できる場合、その場で対処しますが、より専門的な治療が必要な場合は、改めて歯科医による当院への直接訪問による往診を依頼し、診療を行うことになっています。

これにより、これまで解決できなかった歯科専門領域へのアプローチが可能となり、病気からの回復の手助けとなることが期待されます。

今後は、当院で全身麻酔手術や化学療法を受けられる方が事前に歯科を受診することで、口腔内の問題を事前に解決し治療に臨める体制を作っていきたいと考えています。入院患者さんで口腔内に何かしらの問題や悩みがある方は、病院スタッフまでお気軽にご相談ください。

副院長 荒井 謙一



歯科医師訪問検診の様子

## 第1回 NSTの活動



当院の栄養サポートチーム（NST）は、医師・管理栄養士・看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士で構成され、それぞれの職種が協力し専門的知識を生かし患者さんの栄養改善の支援を行っています。

栄養状態が悪くなると、疾患の回復が遅延したり、合併症の併発や、更には運動機能、身体機能を低下させ嚥下障害や寝たきり状態など様々な問題が生じやすくなります。栄養状態の改善

のためには、早期からの適切な栄養療法がとても重要となります。

当院では入院時に栄養スクリーニングを行い、栄養改善が必要な患者さんを抽出し栄養サポートチームが毎週カンファレンスと回診を行います。多職種で栄養状態について話し合い、1人1人に適した栄養プランを検討し主治医に提案し、病状の変化に合わせた栄養管理を行います。実際、嚥下障害があり経口摂取は難しいと言われて寝たきりになった方が、胃ろう栄養や高カロリー輸液などで栄養が改善し、食べられるまでに回復し元気にお話したり歩けるようになったというケースも経験しています。

加えて、健康長寿の妨げの要因として注目されるサルコペニア（骨格筋減少）やフレイル（虚弱）の改善に『リハビリテーション栄養』を実施しています。運動療法後に栄養療法をすることで、リハビリ効果がより高まるといわれています。患者さんの日常生活活動の維持・向上と自立を目指しています。その他、おいしく、安全に食べて頂くための嚥下回診、義歯やお口の中の改善のため歯科と連携し行う歯科検診や口腔ケア指導、胃ろう栄養の方の胃ろう回診なども行っています。食や栄養は健康のバロメーターです。お困りのことがあれば、栄養サポートチームにいつでもお声をかけてください。

栄養サポートチーム 主任看護師 三宅 元子



## お知らせ

### 血液浄化センターの機器更新について



当院では今年3月に透析機器の更新を行い、最新の機器を導入し、「透析液」の水質を更に向上させました。また、透析の方法も、透析液を回路に多量に注入するといった、今までとは異なる方法を用い、これまでの治療では取りきれなかった様々な老廃物を除去することが出来るようになりました。これらは、血圧の安定、関節痛やかゆみの改善、合併症の抑制に効果があると言われています。

私たち透析スタッフは、最新の医療技術を活用し、また患者さんの生活の質向上を目標に、日々研鑽していきたいと考えています。

血液浄化センター 看護師長 西村 由記

# ナイチンゲール週間イベント

## プチナース

今年は羽咋白百合幼稚園の22名の年長園児さんが参加し、白衣に着替え、辞令をもらい、立派な看護師へと変身しました。お友達の傷の手当てを行い、聴診器で心臓の音を聞き、人形の赤ちゃんのオムツ替えを体験しました。

また、イベントの最後には、園児達から患者さんへ演奏や歌やダンス披露があり、その後観覧者全員に、園児手作りの首飾りがプレゼントされ、園児達と患者さんが笑顔で握手し、ふれあいました。とてもすてきな時間が過ごせました。

3階病棟 副看護師長 喜多 貴子



## 健康チェック

今年は、「お茶をしながら、あなたの健康をチェックしませんか？」というテーマで、「健康チェック&ヘルスカフェ」を行いました。血糖測定・体脂肪測定・血管年齢測定・骨密度測定に加え、4種類のロールケーキ、お茶、コーヒー、紅茶、低脂肪のミルクを提供させていただきました。コーヒー、紅茶には低カロリーの砂糖を添えました。健康チェックの合間や後に、カフェでくつろぐ姿が見られました。自分のため、家族のために、体の事を考える一日になったのではないのでしょうか。

2階病棟 主任看護師 北井 京子



## 掲示物の紹介

→病棟の掲示板には、季節にちなんだ折り紙などが飾られています。入院中の患者さんに少しでも季節を感じてもらおうと、当院の看護補助者が手づくりしたものです。



←こちらは4階病棟で開催している「そくさいサロン」で患者さんたちに作っていただいたものです。どちらも色とりどりできれいですね！



# やすらぎコンサート

5月31日、アンダンテによるコンサートがありました。代表の富田さんを中心にキーボード能岡さん、ボーカル井戸さん、ギター伊藤さんの男女4人です。60年～70年代のフォークソングやポップスを中心に生演奏。青春時代の記憶がよみがえり、思わず体を揺らし口ずさむ姿が会場内で見られました。

6月28日、藪内ようこさんによるシャンソンショーがありました。水色のドレスに身を包み宝塚歌劇団を彷彿とさせる「すみれの咲く頃」を熱唱された他、門下生の山口さんによる「ヨイトマケの唄」。更に唱歌を3曲、来場者と合唱、最後は「ろくでなし」で終わりました。コンサートを通じて心と体が癒やされ楽しいひとときを過ごすことができました。

医療サービス推進室 社会福祉士 渡 留美



## ありがとうございます

- ♥ なぎさ表紙題字・絵手紙 辻口 敦子 様
- ♥ 写真 羽咋写真協会の皆様
- ♥ 絵画 羽咋美術協会の皆様
- ♥ 書字 羽咋市書道協会の皆様
- ♥ 俳句 宝達志水町若輩会の皆様
- ♥ 園児の絵 とき保育園



## いきいき健康づくり教室 予定

♪どなたでも参加できます♪

### コレステロール・あぶらで血がドロドロ

開催予定日: 8/1(水)、9/5(水)、10/3(水)

第1水曜日 15:00～

場所: 3階病棟 食堂談話室

内科医師、管理栄養士、理学療法士

### 高血圧・塩で血管がパンパン

開催予定日: 8/20(月)、10/15(月)

月1回不定 月曜日 15:00～

場所: 3階病棟 食堂談話室

内科医師、管理栄養士

### ねたきりにはならない!

開催予定日: 9/26(水)、10/24(水)

第4水曜日 15:00～

場所: 2階病棟 食堂談話室

整形外科医師、作業療法士、管理栄養士

## 季節の 写真



## 編集後記

今年は例年より早い梅雨明けで、夏が長くなりそうです。畑の野菜も気になる季節。活動時間が長い分、水分をたっぷりとり、夜はゆっくり休みましょう。秋にたくさん実りますように。